



インターネットでの情報提供	
提供予定日	2月 3日

平成22年 2月 2日 県政記者クラブ配布資料		
所 属 課 (担 当)	担 当 者	電 話 番 号
農政部農政課(輸出戦略・広域流通担当)	榎田 弘幸	内線 2825

タイへの飛騨牛の輸出開始について！

このたび、本年1月に対タイ輸出施設として認定を受けた、飛騨ミート農業協同組合連合会（会長 大池裕）の運営する「飛騨食肉センター（高山市）」で処理された「飛騨牛」が初めてタイに輸出されます。

記

1 タイへの輸出について

- ・飛騨牛については、これまで香港、シンガポールへの輸出を進めるなど、東南アジアの富裕層をターゲットにした販売戦略を展開している。
- ・タイについても、飛騨牛の需要を見込める地域であることから、在タイ日本国大使館が主催する、日本食を含む日本文化を紹介するイベントにおいて、飛騨牛を出展し、試食・PRを行う。

【イベントの概要】

日時 平成22年3月3日（水）

場所 在タイ日本国大使公邸

主催 在タイ日本国大使館

内容 タイ政府関係者や日本語ータイ語の通訳者など日本にかかわり深い方約200名を招き、日本の食を振る舞うことや、伝統行事である、ひな祭り、琴、生け花、茶道などの紹介を通じて日本文化を紹介

2 飛騨食肉センターの概要

◇設 置 者：飛騨ミート農業協同組合連合会（会長 大池裕）

◇住 所：岐阜県高山市八日町327番地

◇設立年月日：昭和59年4月（平成14年に現住所へ移転）

◇施設の種類：カット工場を備えたと畜場

◇と畜場能力：と畜 牛60頭／日（20頭／時）

加工 牛25頭／日（5頭／時）

冷蔵庫 180頭（60頭×3室）

汚水処理 210t／日

- * なお、香港については、現地政府の定める施設基準を満たす必要があることから、飛騨ミート農業協同組合連合会においては、県の補助事業（「飛騨牛」輸出施設緊急整備事業）を活用し、飛騨食肉センターの施設改修を行い、平成21年11月末に完了したところです。

現在、同施設では、香港、シンガポールへの輸出認定手続きや事務を進められているところです。